

2022 年度 年間事業計画書/予算書

提出日:2021 年 11 月 7 日

委員会名	地域連携委員会
------	---------

副理事長名:平井 謙

委員長名:宮林 俊

1.基本方針

一期一会を大切に地域団体との連携を図り、今後の青年会議所活動としての礎を作る。

2.年間事業計画

事業名	事業内容	実施年月日
4 月例会	4LOM 合同例会の開催(主管 LOM JCI 上野原)	2022 年 4 月 21 日(木)
10 月例会	地域団体と連携し、地域における問題点を考える例会の開催	2022 年 10 月 20 日(木)
会員拡大	事業を通じた会員拡大の実施	通年

3.事業予算

収入の部	
事業費繰入収入	140,000
合計	140,000

支出の部	
4 月例会	10,000
10 月例会	130,000
合計	140,000

4.意見と対応

①2022 年度 予定者三役会(協議)

意見		対応
1	基本方針の内容の(掘り起こし及び発展に貢献する。)部分のニュアンスが伝わらない。	方針を再考しました。
2	年間事業計画に他団体との交流をいれて下さい。	2 か月に一回程度の場を設定しました。

②2021 年度 三役会(協議)

意見		対応
1	スローガンは書き方を変えたほうがいいのか。	一旦変更致しました。
2	拡大を担当してもらってはとりまとめを。	2021 年度は拡大の取りまとめは総務で担当します。
3	協力の先、発展の先のゴールがわからないので、そこをイメージして書いて欲しい。方針が手法に。	方針を再考しました。

③2022 年度 予定者理事会(協議)

意見		対応
1	10 月例会の内容のイメージを教えてください。	NPO 団体にこ研、商工会、都留文科大学、倫理法人会等と交流を図っていききたいと思います。
2	10 月例会の事業内容は問題の掘り起こしの方が適切ではないのか。	掘り起こしではなく、定期的な交流を通して出てくる問題を解決する事を目的としています。
3	委員長の考える問題について。	都留市における人口減少及び少子化問題です。
4	2 か月に 1 度程度の意見交換会はどのように開催するのか?また、青年会議所として開催するのであれば事業計画と予算が必要ではないか?	コロナの状況によりますが、極力対面で状況に応じて ZOOM 開催を予定しています。
5	他団体との交流についてどのようなイメージを持っているか?	人口減少や少子化問題の両面を含めて交流を図っていききたいと思います。

④2021 年度 理事会(協議)

意見		対応
1	一年を通してのゴールが見えてこないの、しっかりと具体的にイメージして書いて下さい。	方針を再考致しました。
2	問題解決するとなんなのか、ゴールがわかりません。	微力ながら都留市の役に立てるのではないかと考えます。
3	一期一会って一生に一度って意味じゃない?全体とつながってないのでは?	一生に一度の出会いであるという事を心得て、お互いに誠意を尽くす心構えを意味しています。(感情・思い)
4	二か月に一度の交流は実施が確実であれば記載してもよいのではないのか?	事業として行うわけではございませんので、記載しておりません。
5	10 月例会のイメージがわからないのでもう少し説明して下さい。	他団体と交流する中で、今都留市における問題定義と解決策を考えます。
6	基本方針でゴールをしっかりと定めないと 10 月例会は何でもありになりそうなので注意して下さい。	方針を再考致しました。
7	10 月例会の内容は 2 か月に 1 回の交流をしながら模索するのだと思いますが、年初に事業計画書を書くのか。	事業として行いませんので計画書は書いておりません。
8	10 月例会の内容次第で、まちひと委員会や青少年育成委員会でも良い気がするのですが、地域交流委員会の意味が少しわかりにくいです。考えるだけでいいのか、ゴールは明確にしてほしい。	基本方針を再考し、ゴールを設定致しました。

⑤2022 年度 予定者三役会(審議)

意見		対応
1	問題解決するというよりは、交流がメインの委員会ですので基本方針を再考してください。	基本方針を再考致しました。
2	10 月例会の事業内容が問題解決になってますので再考してください。	10 月例会の事業内容再考致しました。

⑥2021 年度 三役会(審議)

意見		対応
1	理事長所信と関連するので、理事長・平井副理事長・宮林委員長で一度話し合う。	理事長所信が、委員会名を変更し、連携(同じ目的で何事かをしようとするものが、連絡をとり合ってそれを行うこと。)を主とした委員会に変更となりました。
2	収入 真ん中の 0 は消す。	削除致しました。
3	10 月例会はつまり何する。	地域団体と連携し、地域における問題点を考える例会の開催に致しました。
4	一期一会を大切にすることは。	一つ一つの出会いを大切にすることで、連携強化出来ると考えます。
5	相乗効果は実行段階に発揮されると思う。交流段階ではまだじゃないか。	相乗効果の文言は削除致しました。
6	④の微力ながら都留市の役たてるは抽象的すぎる。もう少し具体的にしてほしい。	問題解決する文言は削除致しました。
7	他団体において、それぞれの地域課題を持って集まっています。10 月例会で考える意味は。	地域で連携して問題解決を行う場合には共通の問題意識が大切と言われています。他団体が異なった分野で活躍されているからこそ、地域における問題点を共に考える連携が必要と考えます。
8	所信のパートナーシップに書いてある協力体制の方がしっくりくるので連携体制を構築するとかの目的だと交流する意味がある。(例会しただけだと一年で終わりそう)	所信にあるパートナーは都留青年会議所が考える問題解決に向けての協力者であり、当委員会の担いは他団体との連携構築と考えています。パートナー協力などの交流の先に連携があると考えています。
9	4LOM を担当する意味は?所信に書いていない。意見と対応に記載お願いします。	所信に 3LOM との交流を通しての連携につなげていただきますと追記が入りました。

⑦2022 年度 予定者理事会(審議)

意見		対応
1		
2		
3		
4		
5		